

## 資料5 大学のオンライン授業で具体的に受けられた配慮事項

- ・(発達障害) 抽象的表現が苦手、急な授業計画の変更等についていけずパニックを起こす可能性のあることを伝えて、完全版の資料を教員から事前に提供いただいた。
- ・(視覚障害) 事前に講義資料をテキストデータ化して提供いただいた。
- ・(聴覚障害) パソコンによるノートテイク、文字起こし。講義画面に字幕表示
- ・(聴覚障害、視覚障害) 会議アプリのUDトークを使い、音声を文字化、文字を音声読み上げしてもらう
- ・(肢体不自由、視覚障害) チャットを使う解答の際は、口頭で解答した。
- ・授業動画の録音、オンデマンド配信

令和3年3月16日 参議院文教科学委員会 れいわ新選組:船後靖彦

出典:「新型コロナウイルス感染症に伴う障害学生に関するアンケート中間報告」『大学案内2021 障害者版』全国障害学生支援センター刊 より抜粋